

【玄関ドアモール不具合手直し手順について】

◆ 手直しに必要な資材手配

- ・モールクリップ【BDP-261】
- ・Aモール【TO-14331B】
- ・端部樹脂キャップ【BDP-292】

【手直し手順】

◆ モールとクリップの外し方

- ・取り付けしているモールのクリップとクリップの間でモールを持ち上げる
- ・持ち上げたモールの隙間に結束バンド（厚みの薄い丈夫なもの）を差し込む
- ・結束バンドをクリップ近くに移動させる
- ・結束バンドを引っ張りモールとクリップ外す

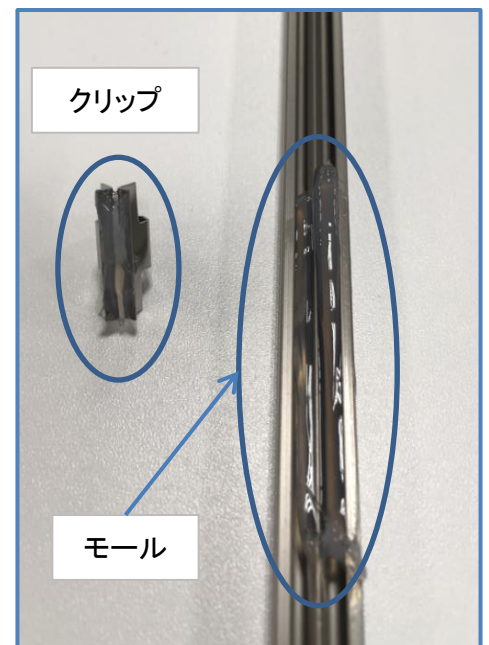
※ 上記手順でやれば扉が取りついたままでもモールとクリップが外れるようです。

注1 モールを外す順番は、下側は接着剤が塗布してあるので一番上から行う事

◆ クリップとモールの取り付け方

- ・クリップを扉取付孔に差し込む（孔数9か所必要数）
- ・差し込んだクリップに接着剤を塗布（必要か所）⇒ イメージ写真参照
- ・クリップにシール剤を塗布した箇所に来るモール側にもシール材を塗布（必要か所）⇒ イメージ写真参照
- ・モールをクリップに取り付ける
- ・治具（木製ハンマー等）を使い、打ち込む
- ・取りつけた際に、はみ出たシール材を拭き取る
- ・上下端部キャップをシール剤を塗布し取り付ける

イメージ写真



一液型RTVゴム（接着剤）：EK-45-T（カタログ参照）

手直し方法：

- ①モールとクリップを外す
- ②クリップを扉表面の角穴に差し込む
- ③クリップの上に、一液型RTVゴムを塗布する
- ④扉からモールがはみ出さない様注意しながらをクリップの上
上にモールを置き、上から軽く叩き込む
- ⑤クリップがモールからはみ出していない事を確認する
- ⑥モールが扉からはみ出していないか確認する
はみ出している場合、反対側のモールの端部を軽く叩き調整する
- ⑦一液型RTVゴムがはみ出していないか確認し、出ていればふき取る
- ⑧養生期間は、24 h ぐらいとする

項 目		今回提案品
接着剤		一液型RTVゴム KE-45-T
クリップと接着する位置 □⇒クリップ ■⇒クリップ+接着		
モール1本当 りの追加 引張り強度	常温	200N×5ヶ=1000N
	70℃ 95% 高温・高湿	174N×5ヶ=870N